

飼料作物を守る獣害対策

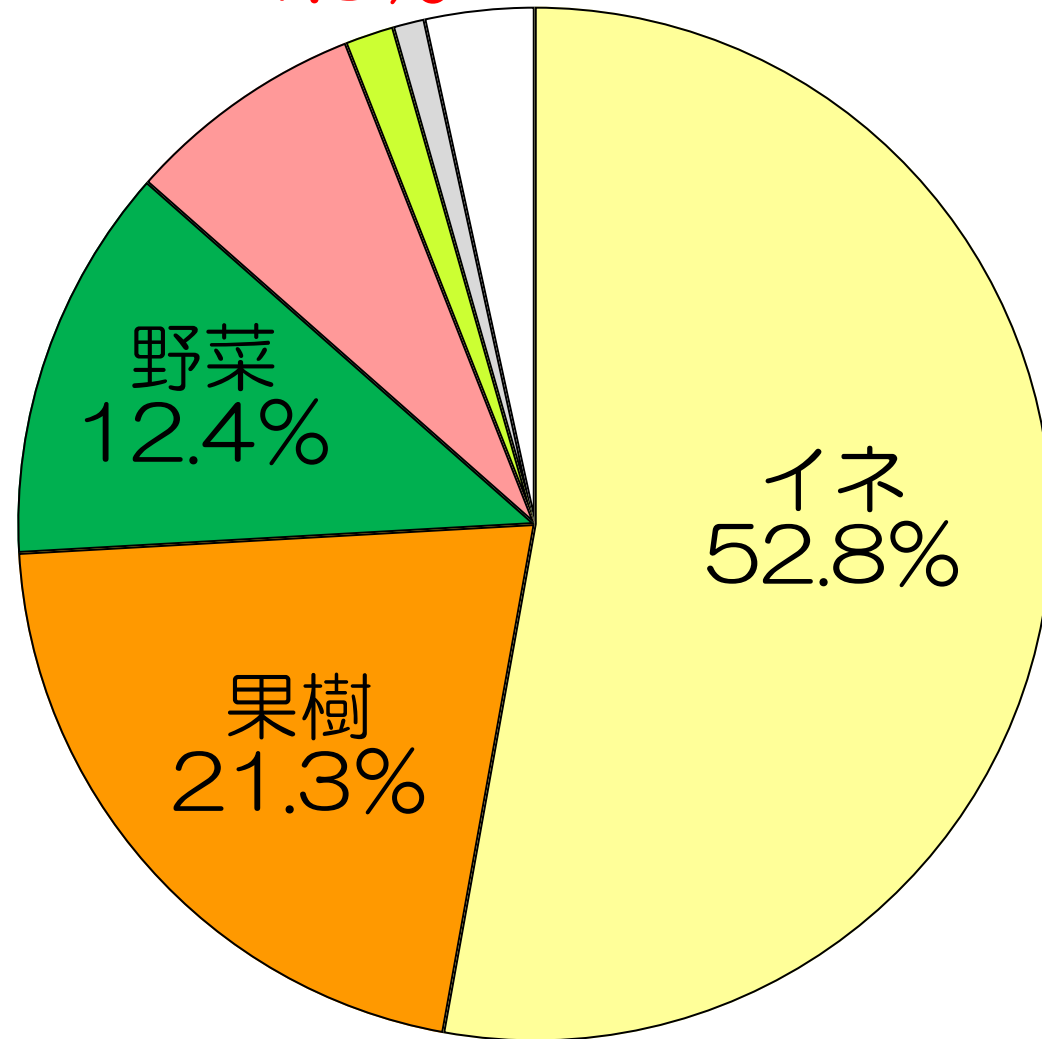


農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域
堂山宗一郎

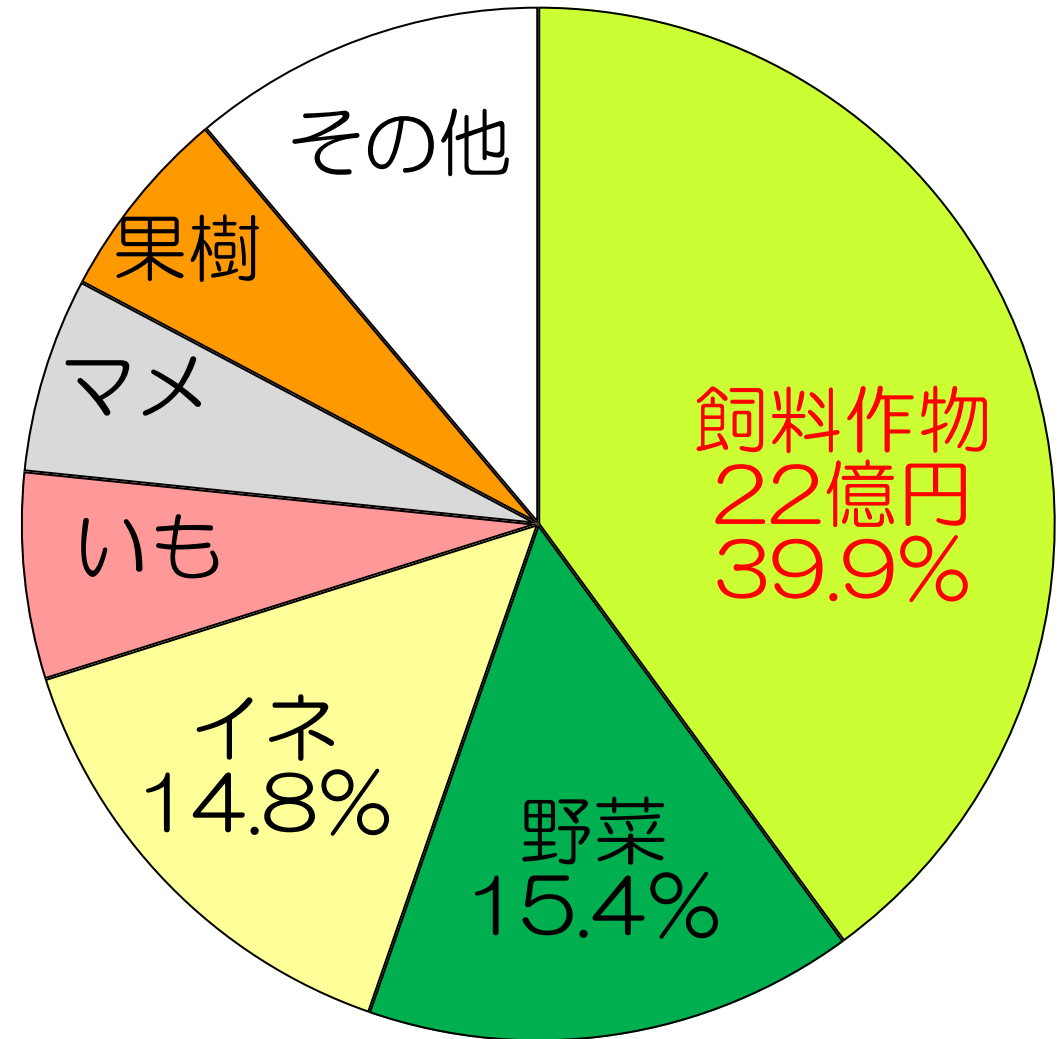
イノシシ・シカによる農作物被害 (R2)

放牧や飼料作物への被害はイノシシとシカがほとんどを占める

飼料作物 0.7億円
1.5%



イノシシ (45億円)



シカ (56億円)

作物別の被害金額

(農林水産省 2020)

シカによる牧草の採食被害

ほとんどの植物を食べるガイネ科への嗜好性高い



撮影：石川圭介

シカによる牧草地の採食被害



飼料稲・飼料米への被害



シカによる飼料用トウモロコシの採食被害 主に葉や茎



シカの糞



イノシシによる放牧地・牧草地への掘り返し被害



イノシシによる飼料用トウモロコシ、ソルガムへの被害 主に実や茎





雪の下の牧草も

イタリアンライグラス 一番草 摂食率60%強



二番草、暖地型牧草の被害はほとんどない

配合飼料の盗み食い



総合対策の基本

1. 集落環境管理

作物以外の餌場・潜み場を減らして
野生動物を集落に引き寄せない環境にする

2. 侵入防止柵

動物の特性を踏まえて田畑を正しく柵で囲って、
農作物を守る

3. 加害個体捕獲

集落に出没する悪い個体を捕獲する

放牧地・採草地、畜産現場での対策も同じ

イノシシは警戒心が強く臆病
藪に隠れて行動





隠れながらじっくり
観察できるぞ



体が丸見えだ…
不安だな…怖いな…



放牧地周辺も見通しを良くすることが大切

ヒコバエ・二番穂も美味しい餌



シカのヒコバエの食べ跡



秋起こしでヒコバエをなくす
稲作における**秋耕**の有用性の再認識と普及



被害対策の中心を担うのは侵入防止柵

正しく圃場を囲って管理

- ネット柵（シカ）
- ファイヤーメッシュ柵（イノシシ・シカ）
- 電気柵（イノシシ・シカ）
- 組み合わせ柵（イノシシ・シカ）

地域の地形や積雪、管理体制などを考えて
どの柵を導入するのが良いか決めましょう！

ワイヤーメッシュ柵の設置で最も重要なことは
隙間を作らないこと！



地際の強度が弱いとイノシシに壊されやすい



地際をしっかり補強する！



φ1cmくらい
長さ20cm以上

- ・ 地際に長尺資材を追加
- ・ 支柱を増やす
- ・ ペグを打ち込む

イノシシよりもジャンプ力がある

＝高さ1mはちょっと低い

逃走時と侵入時では行動が違う



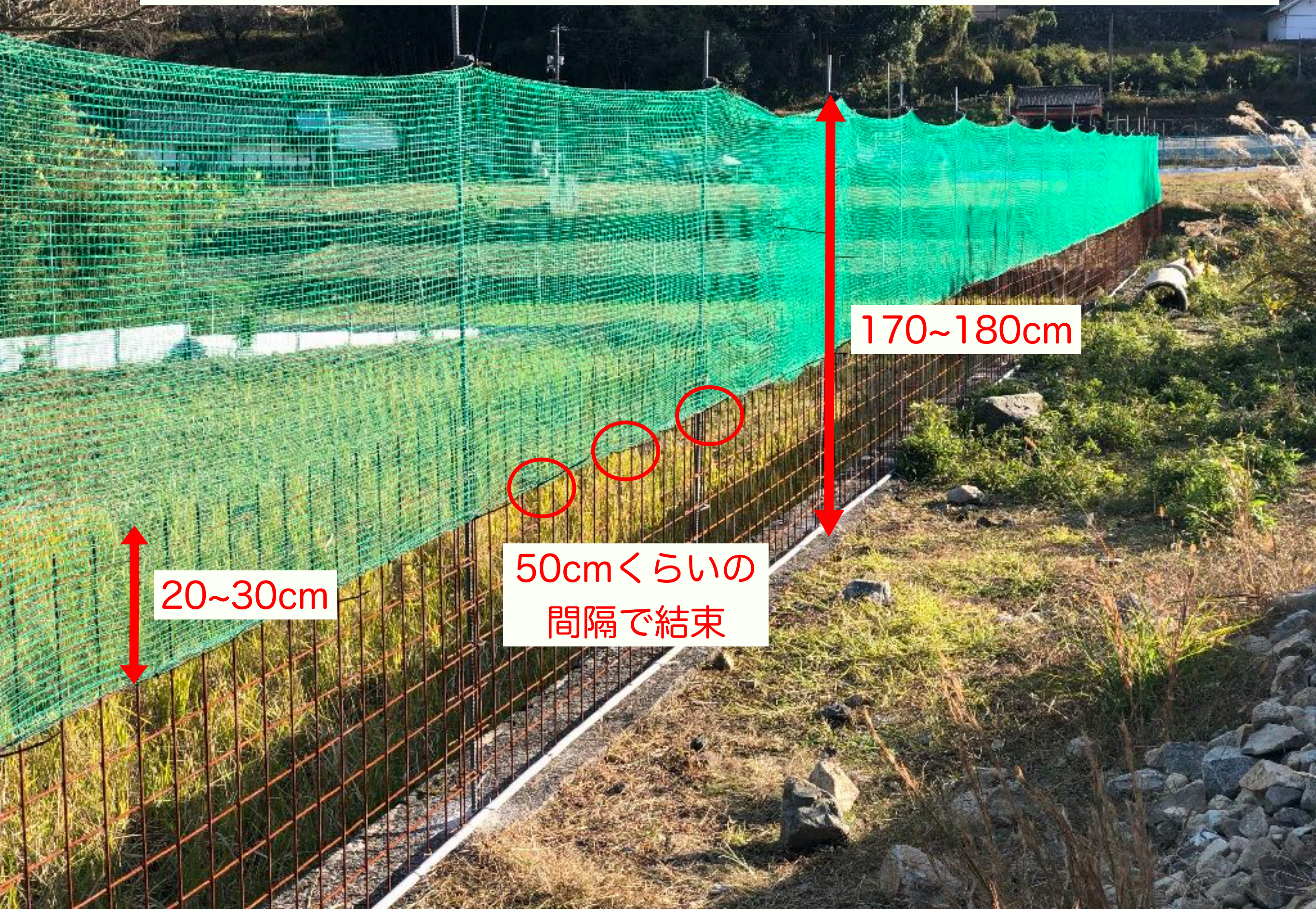
逃走時：ケガしてでも、最大限の力でジャンプして逃げる。

侵入時：ケガしない程度に力を抑える。
できればジャンプをしたくない。

シカ対応はワイヤーメッシュを縦に使う



ワイヤーメッシュとネットを組み合わせた複合柵

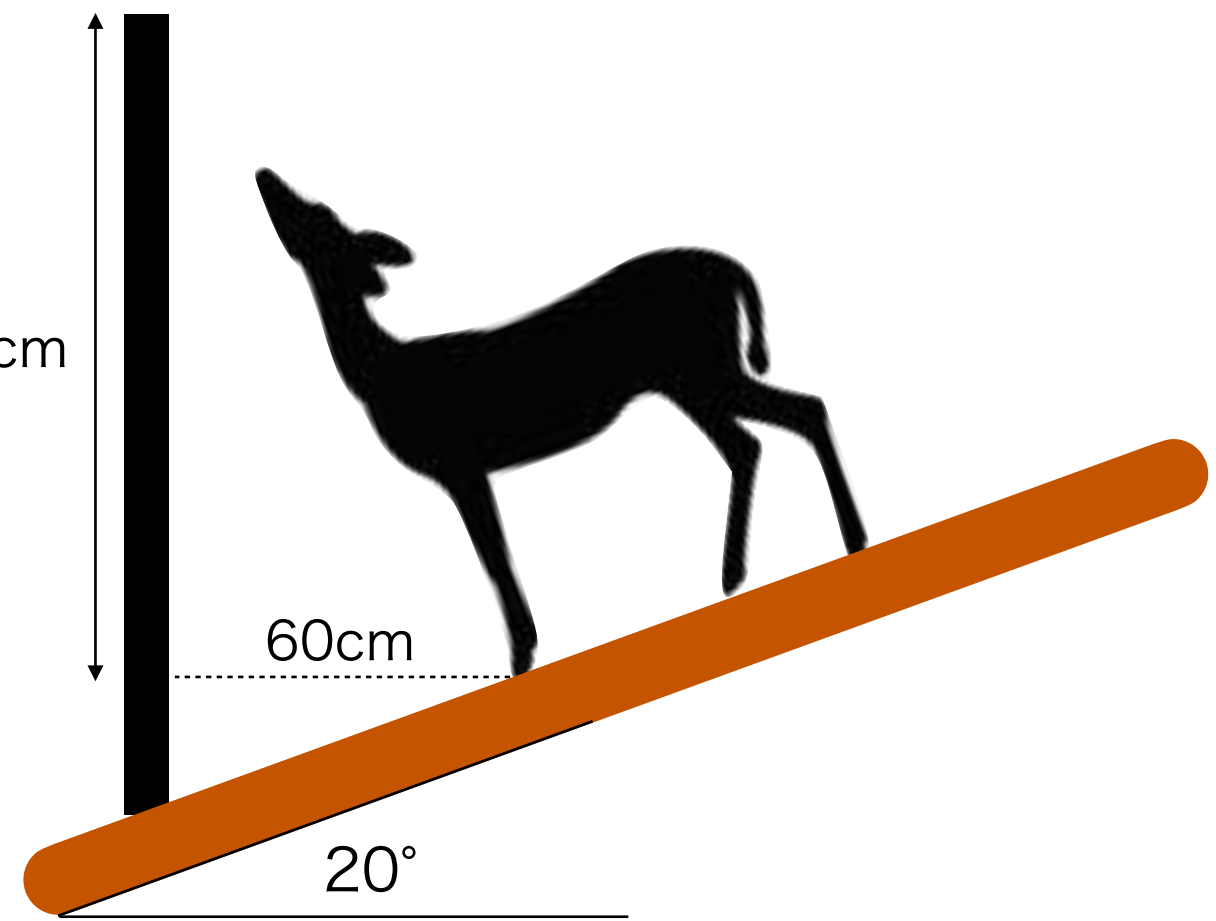
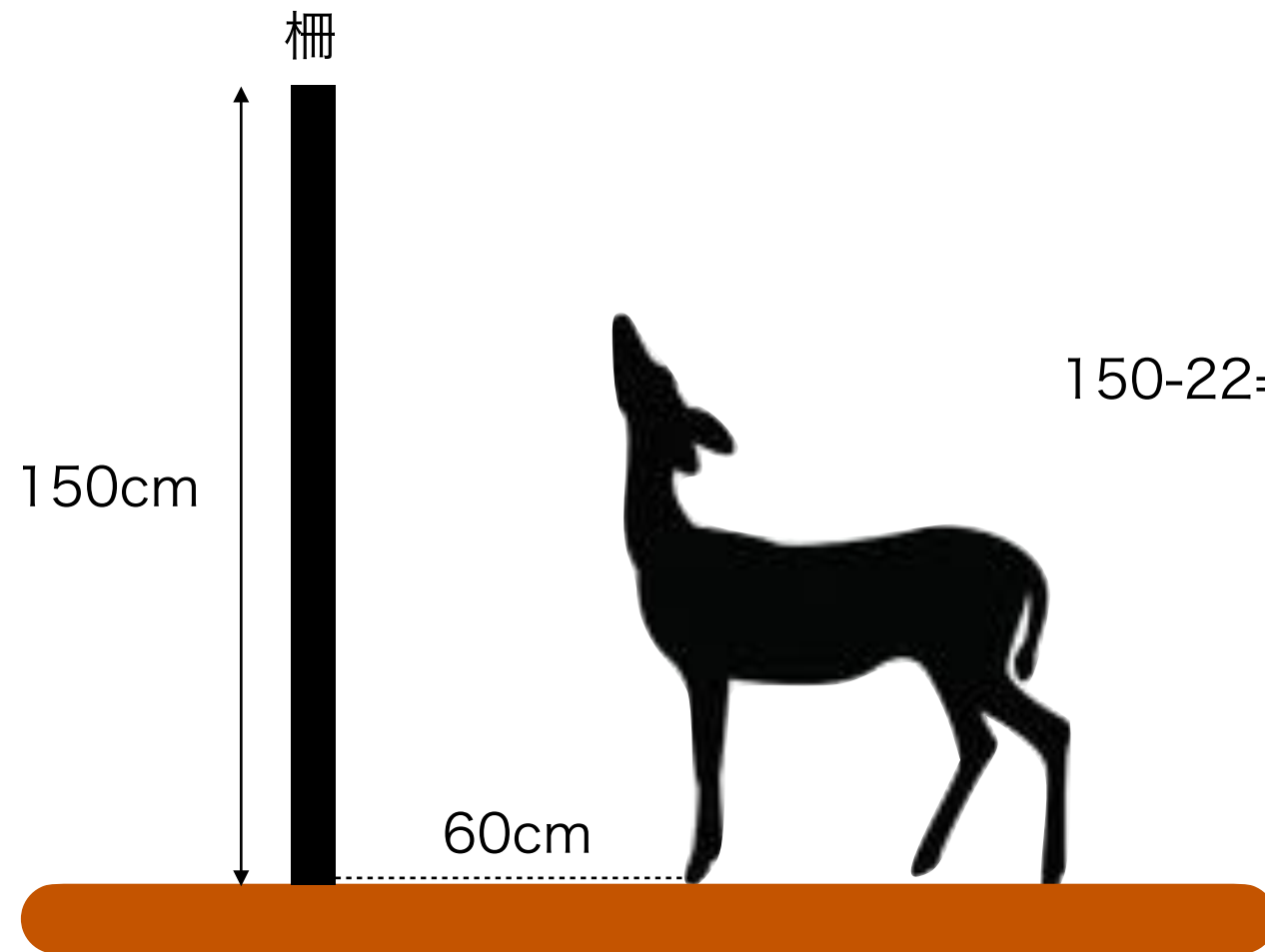


20~30cm

170~180cm

50cmくらいの
間隔で結束

斜面に設置した場合は柵の高さを上げる



15°では -16cm
10°では -11cm
25°では -28cm

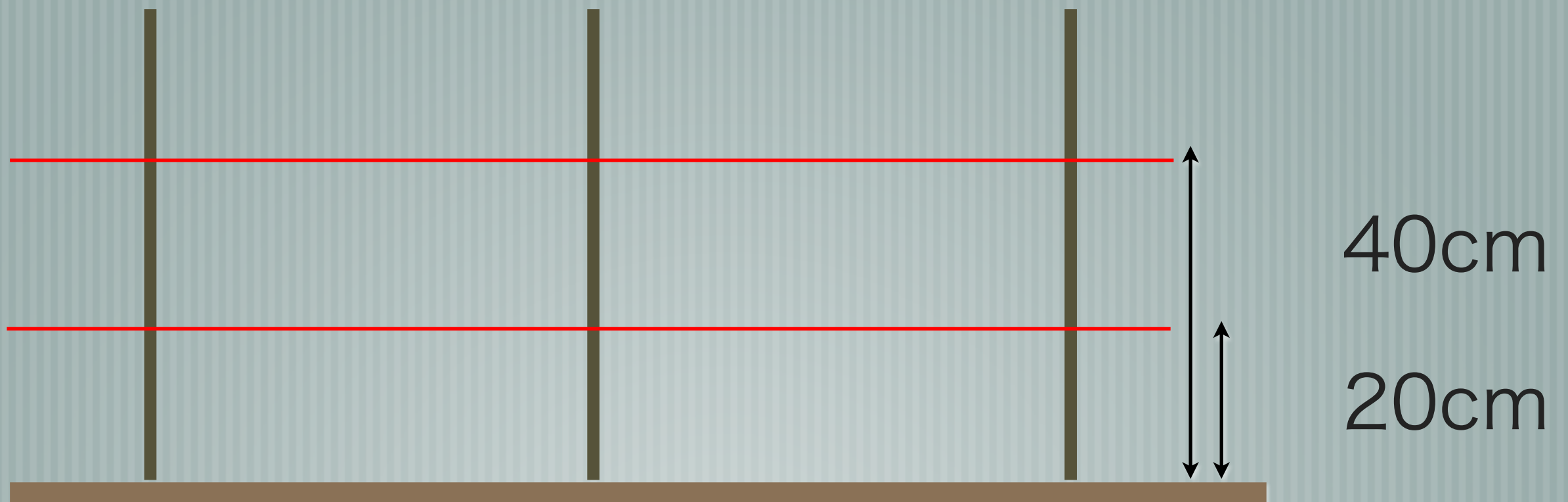
効果的な電気柵の設置
適切に設置しないと効果は激減！



電気柵設置のポイント

イノシシが電気ショックを受けやすい部分は**鼻先**

20cm間隔で柵線を張ると鼻先で触れる



基本形



150cm

120cm

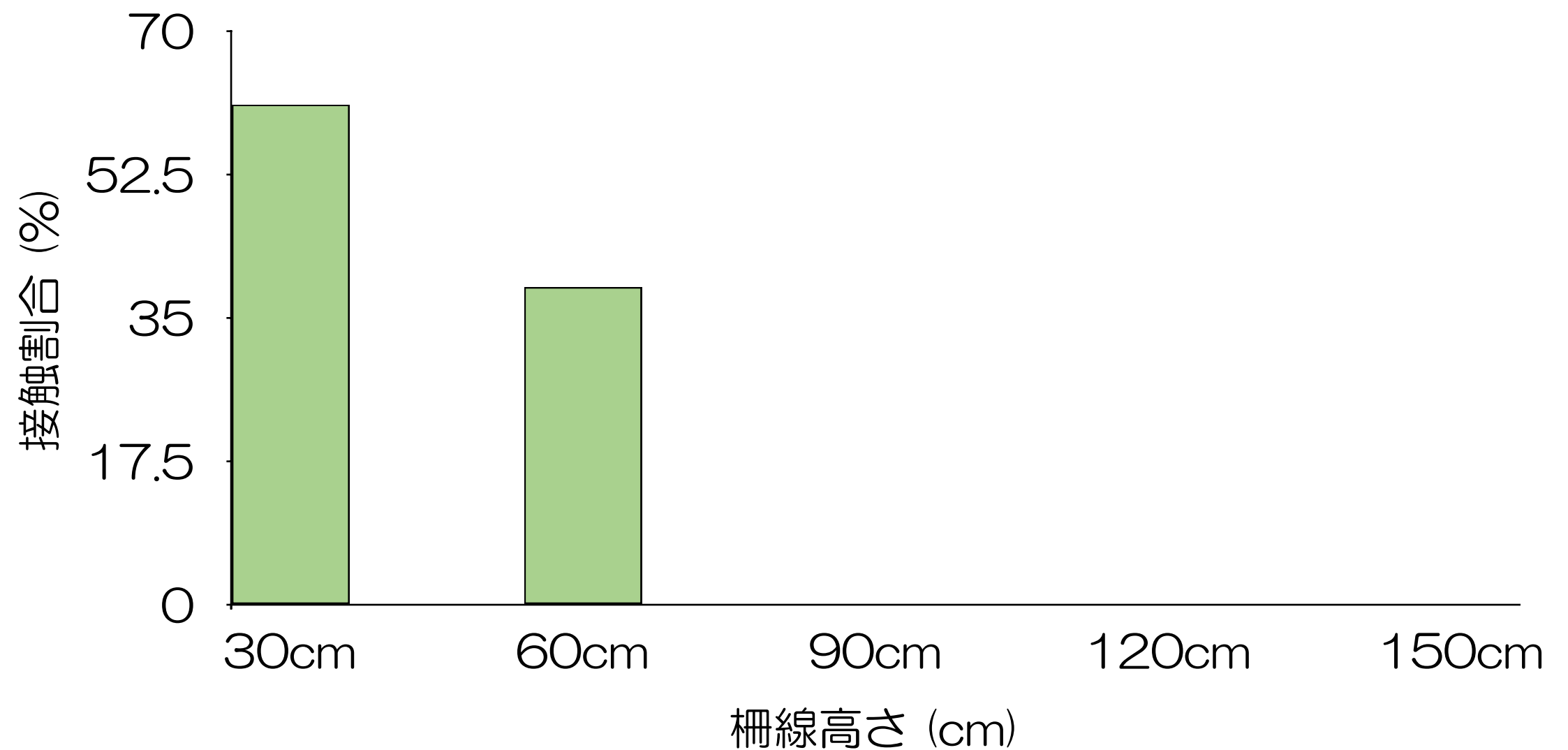
90cm

60cm

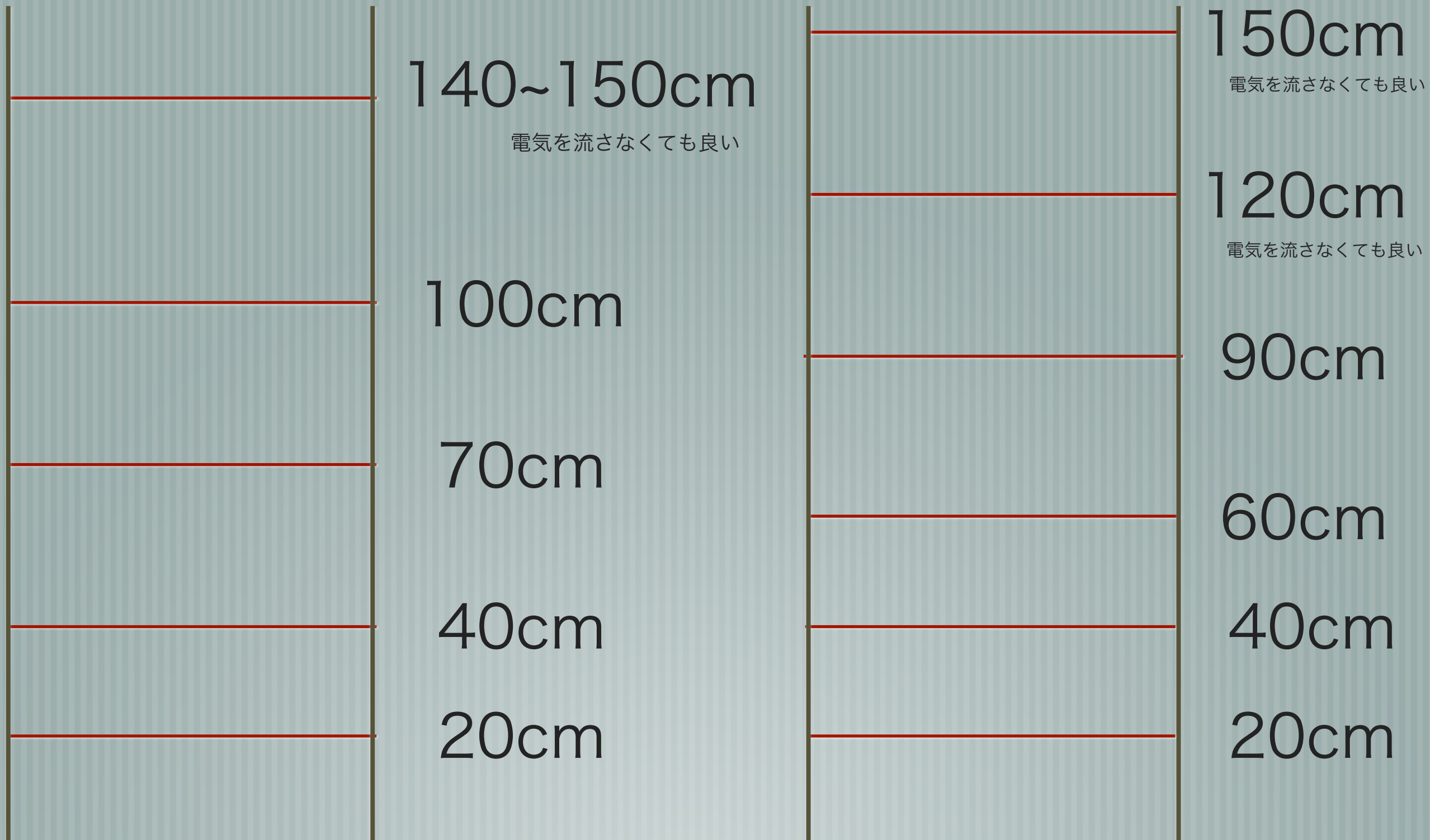
30cm

シカ対応電気柵

接触した柵線の高さ



イノシシ・シカ両用（5段・6段）



ポリワイヤー線も高張力線も同じ

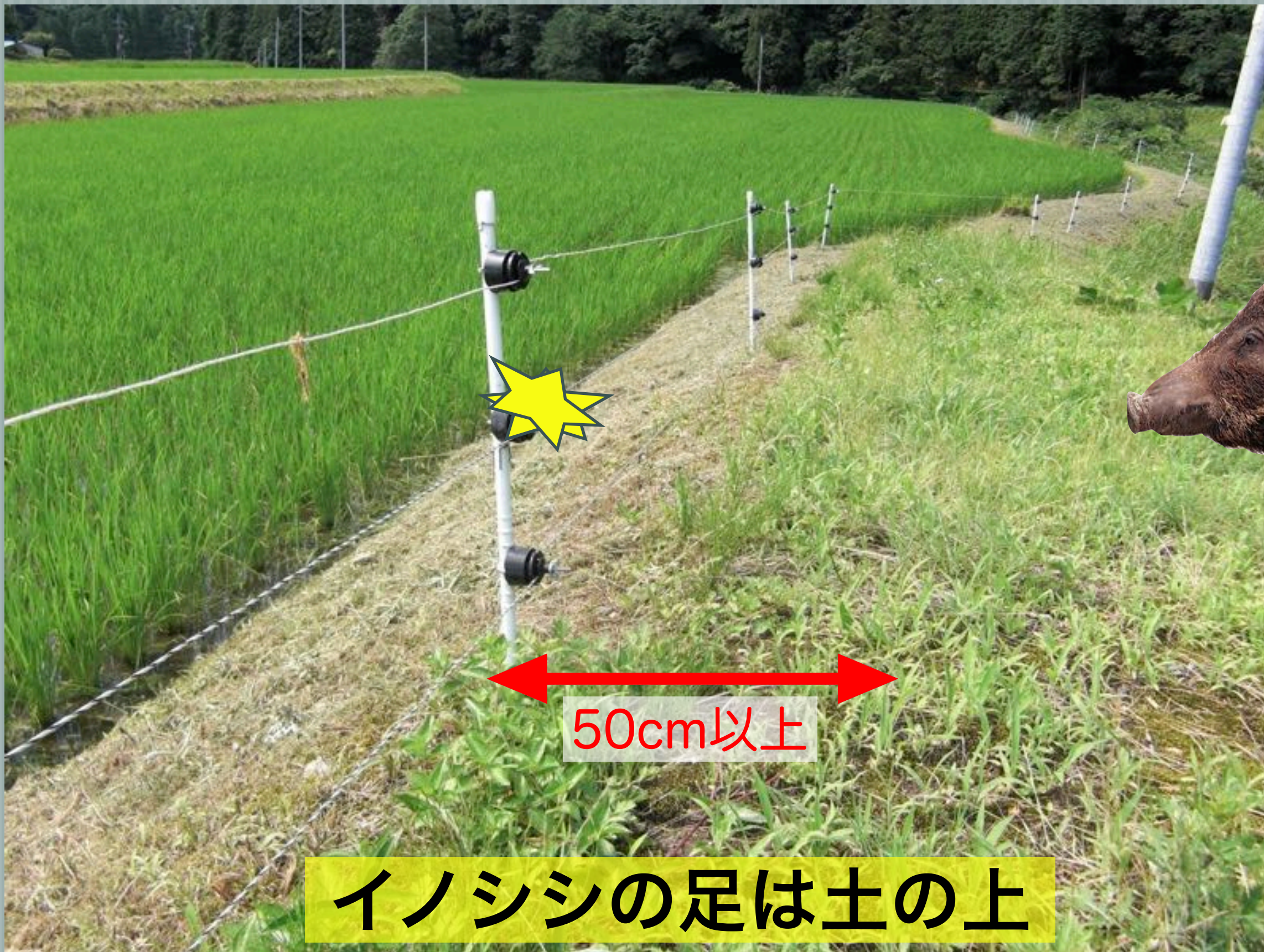
電気柵設置のポイント

24時間通電する！夜だけダメ！



舗装道路の際に電気柵を張ってはいけない





50cm以上

イノシシの足は土の上



柵から70cm



ニオイ・光・音の忌避効果は？

ニオイ：クレオソート・木酢液・猛獣の糞・髪の毛

光：フラッシュ、青色LED

音：爆音機、ラジオ、超音波

長期的な効果があるものは存在しない

野生動物は必ず慣れてしまう

ウソ・ウワサ・農村伝説・怪しい情報に
踊らされず、正しい情報を有効活用！